

ドイツ学術交流会、東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター 共催セミナー

風力発電と代替エネルギー政策

2008年11月7日(金) 13時30分～17時30分
東京大学 駒場キャンパス 学際交流ホール

http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap_adm.html

参加
申込

お名前、ご職業(ご所属)、ご連絡先の住所、電話番号、FAX 番号、メールを明記し、事務局までお申込みください。
●事務局：DAAD「友の会」 担当：関 ●メール宛先：daadseki@nte.biglobe.ne.jp ●締切：11月5日
●お問い合わせ・FAX でのお申込み：電話・FAX 03-3582-6080

プログラム

司会・コーディネーター ◆ 梶 英輔(北里大学薬学部教授)、西澤 真理子(リテラジャパン代表・東京大学農学部非常勤講師)

◆ご挨拶

梶 英輔(北里大学薬学部教授)

講演1 風力発電の現状

荒川 忠一(東京大学大学院工学系研究科教授)

講演2 風力とこれからの課題

飯田 誠(東京大学教養学部特任講師)

講演3 風のまち・^{とままえ}苫前町と風力発電

森 利夫(北海道^{とままえ}苫前町長)

～休憩(14:50～15:00)～

講演4 ドイツのエネルギー政策

森井 裕一(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

講演5 何が政策を後押しするか

西澤 真理子(リテラジャパン代表・東京大学農学部非常勤講師)

◆パネルディスカッション

講演者、吉田 典之(読売新聞科学部記者)、杉浦 美香(産経新聞社会部記者)
東 健太郎(法政大学非常勤講師)

*他に専門家、ジャーナリスト数人が登壇予定